

# 建総かわら版

## 訓練校 板金科 V2達成



優勝した板金科の伊藤啓大君

## 第7回若年技能者技能競技会

9月22日（土）河北高等  
技能専門校で開催された。

各競技科目、建築大工10  
名 建築板金12名、左官7  
名建築塗装7名の計45名中

庄内から建築大工3名、  
建築板金2名、左官4名が挑  
み日頃の練習成果を発揮し  
た。結果は建築板金では伊藤  
啓大君（（有）五十嵐  
板金）が優勝、小野拓未君  
（（有）小野板金工業）が2位。  
左官で山口翼君（本

間工業（株））が3位と今  
年も大健闘の結果となった。



訓練校教師生徒他

## 木工教室メインステージ上で



9月29日  
(日) 遊佐  
町商工フェ  
アに初参加  
した建総住  
宅部が木工  
教室を開催。  
小学生を  
対象に木製

## 住宅部「遊佐町商工フェア」に初参加

踏み台を課題にした。

準備した32S E Tがすぐ  
になくなるほどの盛況ぶり  
だった。初参加にもかかわ  
らずブースがメインステー  
ジ上だったことに期待の大  
きさがうかがえられた。

尚4423円の募金が集まり、  
遊佐町社会福祉協議会へ寄  
付した。



「今後に向けた検討課題」  
山形県建設国民健康保険組合

平成30年度に保険料の値  
上げを行った所だが、それ  
以上に国庫支出金「補助金  
等」を減額されたことが響

いている。さらに平成30年  
度確定額についても国庫へ  
の償還金が発生し、令和元  
年度について、引き続き償

還金として補助金の返還を  
見込まなければならない状  
況となった。

今後の見通しとしても医  
療技術の進歩で医療費もか  
さみ、新薬開発された高額  
薬剤が次々と保険診療に採  
用されるほか、国庫支出金  
の削減も予想される。

今後も補助金等が減額さ  
れ、歳入不足が想定される  
など財政運営がさらに厳し  
くなることは必至で、令和  
2年度においても保険料値  
上げ等を行わないと安定的  
な財政運営が極めて困難な  
状況に。

「これからも皆で支える  
(命と健康を守る建設国保  
組合)の安定運営のため、  
組合員の皆様にはご理解を  
宜しくお願い致します」

理事長 菅原正敏

## 編集後記

全建総連59期7号闘争ニュー  
入紙面で8月末に厚労省が財  
務省に提出する令和2年度  
概算要求額は過去最大の32  
兆6234億円の2.1%増で要  
求したが前年予算比で39.5  
億減となった。定率補助が  
マイナス34.6億円と過去最高減  
調整補助金もマイナス7.1億円  
これを意味することは・・・